

■令和4年12月27日号(第1816号)

・国交省 3年度直轄工事等契約実績 地方整備局港湾空港関係＝工事1919億円、コンサル296億円

- ・政府 総合海洋政策本部参与会議＝新たにAUV戦略PT設置
- ・洋上風力 EEZ展開時の法整備＝第3回有識者検討会を開催
- ・国総研 コンテナT沖待ちの分析等＝6件のレポート刊行
- ・港湾局 サイバーポート新機能＝来3月よりNACCS連携
- ・国交省 国際物流の代替ルート＝実証輸送参加事業者を募集
- ・沿岸センター コースタル・テクノ2022 YouTubeで配信開始
- ・青森港 油川地区洋上風力基地計画＝港湾計画改訂に向け作業開始
- ・横浜港 新本牧地区暫定防波堤＝プロポーザルで基本設計
- ・東北地整ら 東北クルーズカンファレンス＝安心・安全なクルーズ再開へ
- ・釧路港 補正で処分場ケーソン製作＝島防波堤の胸壁や環境浅場も
- ・函館港 弁天地区水深5m岸壁 補正予算、CDM地盤改良等
- ・千葉港海岸 船橋地区日の出胸壁＝初弾改良工事の公告開始
- ・伏木富山港 富山地区水深10m2号岸＝補正予算でケーソン据付
- ・仙台塩釜港 向洋地区ふ頭再編改良＝岸壁取付部地盤改良ほか
- ・福山港 箕島の水深12m岸壁整備＝発注見通しに築造工事2件
- ・堺泉北港 補正予算計上で岸壁促進＝鋼管杭打設工事の延長等
- ・舞鶴港 国際物流ターミナル事業＝WTOで和田地区地盤改良
- ・佐伯港 女島地区水深10m岸壁＝補正予算で築造等3工事
- ・八代港 大築島土砂処分場整備＝護岸築造工事3件手続き
- ・美保飛行場 エプロン改良を予定＝2次補正でスポット更新
- ・下関港 関釜フェリー航路を再開＝市長、船社らが記念式典
- ・浜田港 新北防波堤東延伸関連工事＝被覆ブロック製作・据付等
- ・御前崎港 アマモ場保全への取組＝関係機関連携、海岸清掃活動を実施
- ・埋浚協会 第27回うみの現場見学会＝横浜港新本牧、14大学33人が参加
- ・海上GPS機構 GNSS測位技術講習会＝技術者育成とシステムの普及
- ・五洋建設 日本気候リーダーズに加盟＝CNに向けCO2削減目標策定
- ・海技協 4年度資格取得者発表＝基幹技能者99名、作業管理技士142名
- ・北陸地域国際物流戦略T オンラインで代替輸送訓練＝首都直下、南海トラフ対応
- ・三菱商事 蘭の洋上風力事業権獲得＝Eneco社、76万KW
- ・JOGMEC 豪WA州とCCS事業＝MOU締結で連携強化
- ・洋上風力 第3回遊佐町沖協議会＝漁業振興策等たたき台示す
- ・島牧歌島沖洋上浮力(日本風力エネ)＝配慮書に環境大臣意見
- ・東洋建設人事(1月1日、2月1日)

■令和4年12月19日号(第1815号)

- ・港湾改正法施行 港湾の脱炭素化取組推進＝パンデミックなど国機関が対応可能に
- ・OCD I 第17回OCD I 講演会開催＝海外調査事例や活動内容報告
- ・洋上風力 3海域公募占用計画認定＝三菱商事G、秋田2海域と銚子沖
- ・航空局 航空脱炭素化基本方針＝CNに向け取組促進
- ・港湾談話室お祝いの会 4年秋叙勲・褒章受賞者祝福＝港湾関係者5名、近況報告
- ・石狩湾新港 東地区国際物流ターミナル＝補正予算計上で新設岸壁促進
- ・伏木富山港 新湊地区岸壁増深改良＝WTOで泊地浚渫工事
- ・小樽港 第3ふ頭の予防保全促進＝深層混合で新設岸壁安定化
- ・苫小牧港管組 LNGバンカリング動画配信＝カナダ・バンクーバー港に情報提供も
- ・酒田港 北港地区第二北防波堤＝ケーソン据付等築造工事
- ・八戸港 航路浚渫(埋没)付帯施設＝Ⅱ期工区概成に向け工事
- ・工事入札結果(令和4年10月契約分)
- ・仙台技調 4年度民間技術発表会＝2/9開催、発表者募集中
- ・広島港 出島地区、補正予算で促進＝地盤改良、ケーソン製作工
- ・九州地、北九州市 LNGバンカリング拠点＝九州北東地域で形成方策
- ・八代港 大築島土砂処分場の整備＝補正予算WTOで地盤改良
- ・徳山下松港 水深19m大水深岸壁整備＝補正予算で上部工事を手当
- ・和歌山下津港 本港地区複合一貫輸送T＝構造等検討業務発注見通し
- ・文里港海岸 排水機場老朽化対策＝補正予算3.3億円
- ・四日市港次期戦略計画 管理組合が中間案まとめパブコメ
- ・清水港 新興津地区岸壁水深15m＝HBケーソン細部設計
- ・徳山小松島港 金磯地区水深11m岸壁＝概成に向けた改良工事
- ・五洋・日鉄エンジ 響灘の洋上風車基礎受注＝ジャケット式25基、今年度末着工
- ・土木学会・日本建築学会 連携への期待と展望、合同シンポジウム開催
- ・1600t吊大型SEP船 五洋建設がお披露目式典＝ベルギー王女、石井副大臣が臨席
- ・経産省 原子力小委が行動指針案＝基本原則は法令で明確化へ
- ・港空研・国総研 港湾空港技術講演会 in 四国＝ブルーカーボン、インフラDXなど
- ・北陸地整 管内の広域港湾BCP＝情報伝達訓練を実施
- ・馬毛島基地 評価書へ環境大臣意見＝補正後に縦覧開始へ
- ・東京海上日動火災 洋上風力建設の瑕疵保証＝工事請負業者や部品サプライヤー向け
- ・日鉄エンジ 環境グッドライフアワード＝溶融スラグ利活用の評価
- ・環境省 硫黄島・南鳥島の再エネ＝導入実証事業を公募
- ・ケイラインWS マルコポーロ・Mと覚書＝オフショア支援船事業開発

■令和4年12月12日号(第1814号)

- ・自民党議連 訪日外航クルーズ再開へ＝受入環境など提言まとめ
- ・港湾局 グリーンターミナル認証＝制度案示す、来年度試行へ
- ・社会資本 次世代メンテナンスのあり方＝大臣に戦略マネジメントを手交
- ・国交省ら インフラメンテ大賞＝羽田D滑走路維持管理等
- ・日中韓 北東アジア港湾局長会議＝クルーズ等意見交換
- ・港湾局 サイバーポートセミナー＝NACC S等と連携も
- ・鹿島港 洋上風力基地港湾の整備＝第2次補正で地盤改良工追加
- ・鹿島港 官民でCO2削減手法採用＝洋上風力発電基地港湾整備
- ・羽田空港 ターミナル駅引上線建設工事＝大成・京急JV、安全祈願祭を開催
- ・東京都 第3回東京港CNP検討会＝形成計画案を示し議論
- ・横浜港 新本牧地区護岸防波南＝床掘工事2件を手続き中
- ・北開局 令和4年度2次補正＝発注見通しを公表
- ・空港特集① 中部空港滑走路増設PI＝環境アセス経て国に認可手続
- ・広島空港 RESAの用地造成工＝来年度に空港制限区域内整備
- ・松山空港 RESA関連の手続中＝来年度から現地工事見込む
- ・高松空港 RESA用地造成＝工事用道路整備進捗
- ・徳島飛行場 本年度各種業務を促進中＝RESA整備に向けた取組
- ・唐津港 中長期ビジョン検討会＝港湾機能・役割等の方向性議論
- ・九州地整 苅田港の地域への貢献＝検討会で経済波及効果推計
- ・和歌山下津港 北港地区防波堤(南)＝延伸整備工事が進捗
- ・清水港 日の出地区岸壁改良＝泊地浚渫へ最終調整
- ・水島港 玉島地区航路水深12m＝第4四半期浚渫工事4件
- ・水島港 水島玉島地区航路浚渫＝磁気探査、潜水探査2件
- ・中国地整 発注予定工事・業務(11/30)＝水島港航路付帯施設など
- ・中部国際空港 大村知事が要望活動＝第二滑走路早期実現で
- ・海技研 浮体式洋上風力の展望＝オンラインセミナー開催
- ・羽田空港D滑走路の維持管理 インフラメンテ大賞特別賞＝東京空港整備事務所らが受賞
- ・広島東部港湾セミナー開催＝福山港の利用促進を呼びかけ
- ・港コン協 関東地整と意見交換会＝4年度要望書を手渡し
- ・港コン協 都に4年度要望書手渡し＝防災訓練参加等意見交換
- ・環境省 洋上風力アセス情報収集＝いすみ市沖、村上市・胎内市沖
- ・ユースエナジー 九十九里沖洋上風力＝計画段階環境配慮書を縦覧

- ・ I N F L U X 唐津沖洋上風力配慮書＝一部浮体式の可能性も
- ・ コスモエコパワー 島牧沖洋上風力＝配慮書へ環境大臣意見
- ・ 神戸港 「国際水素港湾」組織加入＝C N P取組を加速化
- ・ クルーズ受入機能高度化 大阪港の上屋改修＝港湾局、第4回公募結果
- ・ 港湾局・海事局 訪日観光魅力向上事業＝佐渡市・小木港を採択

■令和4年12月5日号（第1813号）

- ・ 埋浚協会 港湾局長と意見交換＝働き方、担い手、生産性向上
- ・ 埋浚協会 国交省との意見交換会総括＝働き方改革など成果を報告
- ・ 名古屋港飛鳥ふ頭R1岸壁 供用式典を開催＝R2の早期着工に期待
- ・ 港湾局 港湾工事CO2削減WG＝代表工事で排出量推計
- ・ 港湾局人事（12月1日付）
- ・ 洋上風力 基地港湾の整備動向を探る＝東日本・日本海側地域の港湾
- ・ 名洗港 犬若地区洋上風力拠点化＝5年度改良整備開始
- ・ 北陸地整 令和5年度の発注見通し＝4年中契約案件前倒し公表
- ・ 西日本の空港① 九州地区の整備動向まとめ＝耐震、維持補修、R E S A
- ・ 北九州空港 3km滑走路へ関連手続中＝環境アセスは今後最終段階
- ・ 福岡空港 滑走路増設事業が進捗＝来年度は最終工程段階へ
- ・ 宮崎空港 エプロンの耐震化工事等＝R E S Aは5年度完了へ
- ・ 長崎空港 R E S A用地造成工事＝初弾工事が現地入り
- ・ 大分空港 護岸越波対策等実施へ＝R E S Aは埋立承認申請準備
- ・ 堺泉北港 第2回産直港湾輸出促進協＝香港バイヤーと意見交換
- ・ 名古屋港 中空沖新土砂処分場＝護岸施工計画検討業務
- ・ 川内港 第2回C N P協議会開催＝年度内形成計画策定へ
- ・ 広島港海岸 江波、矢野で底質調査＝次期護岸工事に対応
- ・ 四国西南航路 奥名・細木・船越3航路＝深浅・現況測量手続き
- ・ 沿岸センター コースタル・テクノ2022＝10論文を発表し情報共有
- ・ 関東地整ら 港湾空港技術講演会開催＝港湾・航空最新技術6講演
- ・ 第2回室蘭港C N P協議会＝C N P形成計画骨子案議論
- ・ 港コン協 東北地方整備局へ要望書＝副局長らと意見交換会開催
- ・ 港コン協 北海道開発局へ要望活動＝働き方改革や災害時対応
- ・ 三重県 港湾みらい共創本部会議＝C N Pなど部局横断で検討
- ・ 東亜建設工業 第2四半期決算概要＝海外・国内港湾工事堅調
- ・ 秋田港・能代港 洋上風力発電運開時期＝悪天候で遅れの可能性も
- ・ 横浜市 山下ふ頭再開発意見募集＝来年春以降委員会で検討
- ・ 近畿地整 優良工事下請負者表彰＝大谷建設が受賞

■令和4年11月28日号（第1812号）

・国交省港湾局 港・空工事のあり方検討会＝設計・測量調査等業務、契約変更ガイドライン改定案

- ・RPPC 4年度リサイクルポートセミナー開催＝再生可能エネとリサイクル
- ・港湾局 臨海部の強靱化策を検討＝防災部会に付託し議論へ
- ・港湾局 みなとオアシスさせば＝全国157箇所目の登録
- ・海事局 MSC106の結果概要＝MASS国際ルール策定等
- ・防衛力を考える有識者会議 報告書を首相に提出＝『特定重要拠点空港・港湾』など
- ・新潟港 洋上風力の基地港湾確保＝港湾分科会で了承、具体化へ
- ・室蘭港 東京で利用促進懇談会＝洋上風力やCNの動き紹介
- ・羽田空港 A滑走路取付誘導路耐震化＝北側、南側で液状化対策工
- ・東京港 テロ対策合同訓練開催＝国際クルーズTで3年ぶり
- ・東京都 令和5年度予算要求概要＝東京港整備に823億円など
- ・横浜市 5年度国予算への要望＝本牧ふ頭D5再整備など
- ・広島港 出島地区国際CT着工式典＝岸壁延伸、新規航路開設に期待
- ・熊本港水深10m耐震岸壁＝原木輸出需要急増、係留施設、ふ頭用地を計画
- ・熊本港 夢咲島地区南防波堤他＝堤体挙動、深淺測量等
- ・姫路港 広畑国際物流T初弾工事＝貨物需要に対応し第2B整備
- ・愛知県 三河港、衣浦港のCNP＝形成計画策定へ第1回協議会
- ・中部地整ら 清水港CNP協議会＝年度内形成計画策定へ
- ・近畿地整 兵庫運河で環境調査＝学生・住民と合同開催
- ・中部国際空港 22年4～9月期決算＝行動制限緩和で回復基調
- ・関東地整ら 東扇島の基幹的防災拠点＝首都直下地震想定し実働訓練
- ・洋上風力 銚子沖協議会開催＝三菱商事G、漁業、地域との共生策
- ・九州地整ら LNGバンカリング拠点＝方策案を年内公表予定
- ・清水・東亜・JFE コートジボワール道路改良＝交差部の高架3橋工事受注
- ・多摩川河口域 第1回生物多様性検討会＝モニタリング結果等報告
- ・東京都 5年度国予算へ提案＝東京港の国際競争力強化
- ・いずみ市沖 環境大臣意見を提出＝洋上風力、藻場への影響評価等
- ・秋田洋上風力参画への課題 日本政策投資銀行らが提言＝「オール秋田」で取組を
- ・ホライズン・オーシャン 英ブリッグスM社と提携＝海底ケーブルO&Mなど

■令和4年11月21日号（第1811号）

- ・港湾分科会 CNターミナル認証制度創設へ＝世界から選択される港湾形成
- ・港湾局 第5回ICT推進委員会＝取組の確認と活用・拡大方針

- ・四国地整ら 高知県で大規模津波防災訓練＝南海トラフ地震の連動発生想定
- ・外航クルーズが再開へ＝感染予防対策Gライン改訂
- ・港湾法の一部改正成立＝脱炭素社会の実現加速
- ・敦賀港 鞠山南地区物流Tの高機能化＝水深9mROROバースを要望
- ・東京都 海岸保全基本計画を改定＝防潮堤を最大1.4m嵩上げ
- ・東京ベイeSG 浮体洋上太陽光発電等＝先進的PT9事業を採択
- ・日沿議連ら 日本海国土軸・環日本海交流推進＝港湾機能充実など大会決議
- ・横浜港 新本牧地区防波護岸対応＝HBケーソン計8函製作
- ・工事入札結果（令和4年9月契約分）
- ・御前崎港 洋上風力基地港湾利用検討＝需要動向に対応し受入計画も
- ・八代港 加賀島地区に新物流基地＝原木輸出需要急増、係留施設、ふ頭用地を計画
- ・近畿地整・堺市合同総合防災訓練 堺泉北港広域防災拠点＝南海トラフ地震想定、50機

関参加

- ・近畿地整 事業評価監視委員会開催＝柴山港、和歌山下津港海岸
- ・高知港海岸 湾口地区津波防波堤＝種崎側で耐津波断面検討
- ・徳島飛行場 埋立申請図書作成業務＝RESA整備に向け取組
- ・水島港 航路付帯土砂仮置施設工＝周辺環境影響調査業務
- ・呉港 広多賀谷地区岸壁改良＝概成に向け取付部改良工事
- ・宮崎県ポートセールス協 名古屋で港湾セミナー＝中部圏では初めての開催
- ・広島港・福山港集荷促進 トライアル輸送支援＝県が2次募集開始
- ・港コン協 港湾局長に要望書を手交＝今月より全国に要望活動実施
- ・八幡浜市 みなとオアシスの集い＝全国協議会総会、Sea級グルメ
- ・四日市港 第2回CNP協議会開催＝形成計画骨子案示し意見交換
- ・洋上風力 EEZ展開時の法整備＝第2回有識者検討会を開催
- ・洋上風力 公募占用指針案パブコメ＝4促進区域、年内公募開始へ
- ・JWPA・GWEC 世界洋上風力サミット＝導入加速化方策示す
- ・NEDO 着床式の技術動向調査＝国内技術の課題抽出など
- ・みなとオアシス別府港 観光庁補助・全国初＝インバウンド安全・安心
- ・あおみ建設 施工技術報告会開催＝水平展開で技術を継承

■令和4年11月14日号（第1810号）

- ・4年度2次補正 港湾関係事業費1122億円＝国土強靱化に739億円計上
- ・港湾局 海面変動適応策の実装＝将来予測踏まえ技術基準改正
- ・濱口梧陵国際賞授賞式 佐竹東大地震研所長が受賞＝海外の研究機関2団体
- ・航空局 航空分科会基本政策部会＝脱炭素化推進基本方針案等
- ・博多港 クルーズ船寄港で賑わい復活＝出航セレモニーを開催

- ・沿岸センター コースタルテクノ 2022 (11月30日開催)
- ・特集 いばらきの港湾整備動向＝常陸那珂港の物流機能強化
- ・鹿島港 洋上風力発電基地整備＝5年度の整備完了予定
- ・新潟県地港審 新潟港一部変更を了承＝東港区南ふ頭地区の洋上風力対応
- ・千葉港海岸 直轄海岸保全施設整備事業＝3月着工へ地元説明会開催
- ・北陸地整 若手技術者発表会開催＝北陸の港湾・空港の牽引役に
- ・金沢港 大野地区防波堤(西)改良＝2件のブロック製作工事
- ・山形県 洋上風力関連事業参入セミナー(11月24日)
- ・四日市港 霞ヶ浦北ふ頭地区岸壁促進＝鋼管杭の打設等工事着手へ
- ・大阪港 南港東の国際物流ターミナル＝令和6年度から事業再開へ準備
- ・名古屋港 中空沖新土砂処分場＝西I工区護岸築造工事
- ・中城湾港 RORO受入強化へ要望＝東ふ頭地区の水深11m第2B
- ・馬毛島基地 施工状況確認補助業務＝係留施設築造等6工事
- ・境港 外港昭和南地区12m岸壁＝施工検討業務を手続き
- ・備讃瀬戸北航路 水島航路交差部探査業務＝航路整備に向け取組進む
- ・高松港 係留方策等技術検討＝既設の供用岸壁が対象
- ・埋浚協会 関東地整と意見交換会開催＝4週8休確保への解決策議論
- ・埋浚協会ら 港湾工事安全衛生研修会＝関東港湾工事4団体合同
- ・OCDI・JOPCA 「港湾を巡る世界の動き」＝海外の港湾事情等を報告
- ・令和4年度港湾促進大会＝首長が港湾整備へ意見表明
- ・PIANC 若手技術者2氏が受賞＝De Paepe-Willems 賞など
- ・環境省 脱炭素化推進区域＝第2回選考結果発表
- ・INFLUX 浜松市沖洋上風力＝計画段階環境配慮書縦覧
- ・三井海洋開発 表層型MH回収技術＝模擬地盤で陸上試験
- ・東電RP 英洋上風力会社へ出資＝国内外案件獲得目指す
- ・コスモエコパワー 秋田大と共同研究＝男鹿・潟上市沖も視野
- ・五洋建設人事・機構改革(11月1日)

■令和4年11月7日号(第1809号)

- ・港湾関係5団体 港づくり全国大会開催＝5年度港湾予算の満額確保
- ・自民党港湾議連 クルーズや物流戦略強化＝「港湾整備等緊急要望」採択
- ・港湾議連 財務省新川主計局長に陳情＝過去最大の40名の議員が参加
- ・洋上風力 公募占用指針まとめ＝4促進区域、年内公募開始へ
- ・港湾統計速報(4年8月)＝外貿コンテナ5.9%増
- ・港湾局 「臨海部土地情報」＝情報をアップデート
- ・羽田空港 西側貨物地区エプロン改良＝スラリー攪拌、高圧噴射で耐震化

- ・酒田港 外港埋立地を洋上風力基地＝古湊岸壁の増深改良も要望
- ・釧路市など 釧路市ポートセミナー＝3年ぶりの東京開催
- ・伏木富山港 新湊地区の中央2号岸壁進捗＝来年度に上部等仕上げ工事へ
- ・伏木富山港 国際コンテナT機能強化＝岸壁延伸を国に要望
- ・横浜港 新本牧ふ頭暫定防波堤＝横浜技調が水理模型実験
- ・新潟・福島・山形県知事 国交省等に要望活動＝CNP形成支援など
- ・秋田港 外港地区第二南防波堤＝上部工事で新方針打出し
- ・神戸港 航路附帯施設整備が進捗＝全外周の基礎築造が契約に
- ・徳島下松港 国際バルク戦略港湾が進捗＝下松の水深19m、徳山の14m岸壁等
- ・神戸港 PC18 荷捌き地拡張＝液状化対策範囲を拡充へ
- ・姫路港 播磨臨海地域CNP＝第2回協議会を開催
- ・高知港海岸 景観・利便性等検討会＝桂浜公園整備計画案示す
- ・薩摩川内市 川内港地域活性化協議会＝「産直港湾」に向けた動きも
- ・八代港 大築島土砂処分場整備＝護岸裏込工事2件手続き
- ・北九州港 長期構想原案まとめ＝洋上風力、新海面処分場等
- ・五洋・東洋・りんかい パティンバン港開港F2受注＝現地企業とJVで484億円
- ・環境省 脱炭素支援機構創立総会＝官民ファンド、脱炭素投資への呼び水に
- ・秋の叙勲 渡辺氏（元東亜建設工業社長）が旭日受章＝瑞中・瑞小・瑞双各3名等
- ・下関港 令和4年度東京セミナー開催＝最新トピックスを紹介
- ・福岡県 苅田港CNP形成計画＝第1回協議会開催、議論
- ・白海 西日本工大生が現場見学＝新門司沖ブロック製作等
- ・PIANC 防舷材の国際WG会議開催＝沿岸Cの秋山調査役が参加
- ・三重県 新エネルギービジョン＝年度末策定へ中間まとめ
- ・日本財団・水路協会 「海の地図PROJECT」＝全国の浅海域をALBで測量
- ・自然電力 カナダ年金基金が出資＝再エネ発電を加速
- ・五洋建設人事（11月1日）

■令和4年10月31日号（第1808号）

- ・日港連 港湾局長、航空局次長に要望＝中長期の事業見通しの提示を
- ・港湾協会 創立100周年記念式典＝港湾への新たな要請に対応
- ・日ASEAN 第20回交通大臣会合開催＝航空保安ワークP一新など
- ・国交省インフラDX大賞募集＝i-con大賞を拡大
- ・国交省港湾局 クルーズ旅客受入向上＝第4回補助事業を募集
- ・港湾局・海事局 安全・安心なクルーズ等＝第4回補助事業募集
- ・港湾局・海事局 海洋周辺地域の訪日観光＝魅力向上事業を支援

- ・能代港 洋上風力基地港湾を拡充＝需要増に対応し約15ha計画
- ・石狩湾新港 東地区の洋上風力基地機能＝整備中岸壁の利用等を検討
- ・船川港 洋上風力基地補完機能確保＝施設整備への支援等要望
- ・姫川港 国内物流ターミナル整備＝11m岸壁の本体工促進
- ・伏木富山港 富山地区水深10m2号岸壁＝取付部の細部修正設計
- ・鹿嶋市 洋上風力推進ビジョン最終案＝鹿島港を核に地域経済活性化
- ・金沢港 「みなとの総合学習開催」＝御供田・戸水ふ頭等見学
- ・大阪港 新島地区の航路附帯施設＝浚土受入れに向け今後準備
- ・大阪港 夢洲CTの渋滞緩和に対応＝C12延伸部に待機レーン計画
- ・神戸市 神戸港の中期港湾を策定＝CNPの形成やAIターミナル
- ・石垣港 長期構想(案)をまとめ＝クルーズ振興、CNPなど
- ・長崎空港 RESA用地造成工事＝現地入りに向けた取組
- ・壱岐市 県、議会へ要望書を提出＝壱岐空港滑走路延長等
- ・和歌山下津港 内海水門・護岸築造工＝機側操作室工事監理業務
- ・下田港 防波堤(西)開口部締切＝根固・消波B製作工事等
- ・埋浚協会 安全確保へ会長パトロール＝神戸港PI2期耐震改良工事
- ・PIANC オンラインセミナー開催＝質の高い海外インフラ展開等
- ・高松港 朝日地区複合一貫T事業＝一部完成報告会を開催
- ・北陸地整 若手技術者勉強会を開催＝ICT、BIM/CIMなど
- ・日港連 第106回セミナー開催＝「汀の人文史」「Z世代」
- ・東洋建設 「AI長期針路予測システム」＝一般船舶の針路を予測
- ・寒地センター 洋上風力セミナーを開催＝白石悟氏「CNと洋上風力」
- ・北海道 洋上風力導入加速化＝7地区で勉強会・説明会
- ・岩手県沿岸北部 洋上風力可能性調査＝着床式・浮体式検討

■令和4年10月24日号(第1807号)

- ・港湾知事協 国交省と意見交換会開催＝湯崎新会長(広島県知事)、5年度要望書を手交
- ・港湾法改正 CNP形成へ土地利用緩和＝商港区に水素タンク等立地可能
- ・洋上風力 基地港湾重複時の選定法等＝国交省・経産省、合同会議で最終議論
- ・東京湾大感謝祭 3年ぶりのリアル開催＝横浜大さん橋、来場者で賑わう
- ・沿岸C・国土技研C 国土技術開発賞＝第25回、募集を開始
- ・関東地整 「仕事猫」とコラボ＝工事安全啓発ポスター
- ・航空局 空港技術報告会議題募集＝次世代モビリティ等新技術
- ・室蘭港 崎守地区を洋上風力基地に＝水深12m岸壁、ふ頭用地活用
- ・稚内港 末広地区を洋上風力基地に＝開発局とも協議して検討へ
- ・横浜港 国際海上CT再編整備事業＝新本牧岸壁、防波護岸工事が進捗

- ・北陸国際物流戦略T 広域バックアップ専門部会＝二つ先の時代を読んだ議論を
- ・室蘭港 大規模地震・津波総合防災訓練＝入江地区耐震強化岸壁で開催
- ・横浜港 新本牧地区防波護岸（南）＝WTOで基礎マウンド
- ・千葉港海岸 直轄海岸保全施設整備＝初弾工事で日の出胸壁改良
- ・馬毛島基地 6件総額約1680億円＝係留施設、空港土木工事を契約
- ・北九州港 響灘の洋上風力基地港湾＝地盤改良工事2件を手続き
- ・八代港 中長期ビジョン取りまとめ＝港湾の機能・役割を検討
- ・九州地整ら 釣り振興モデル港「青方港」＝本格開放でOPセレモニー
- ・姫路港 広畑地区国際物流T事業＝水深14m岸壁潜水探査
- ・和歌山下津港 定期RORO船が就航＝四国～関西～千葉を結ぶ
- ・和歌山下津港 北港地区防波堤（南）＝延伸工事に向け進捗
- ・近畿地整ら 深日港洲本港航路再開＝第9回連絡協議会開催
- ・国総研・港空研 創立60周年記念講演会＝「これまでとこれから」テーマ
- ・水底質浄化協 第48回技術セミナー開催＝石炭灰造粒物の優位性等
- ・宮崎県ポートセールス協議会 港湾セミナーを都内で開催 細島港3港湾をPR
- ・東洋建設 鹿島港で現場パトロール＝外港地区の工事を視察
- ・東洋建設 安全ルール見える化＝モバイル端末実装
- ・大阪港DICT 第2回CONPAS試験＝処理時間60秒削減など
- ・三井E&Sら 自動飛行・撮影ドローン＝港湾クレーン遠隔点検
- ・日本風力エネルギー 島牧歌島洋上風力＝環境配慮書縦覧
- ・九州大学ら 日本型ウエイクモデル開発＝洋上WFの発電量向上など

■令和4年10月17日号（第1806号）

- ・港湾工事 プレキャスト工法の導入促進＝評価手法マニュアル作成へ
- ・大協理事長 日本港湾協会創立100周年＝全国の港づくりを今後も支援
- ・政府 洋上風力のEEZ展開＝国際法上の課題を検討開始
- ・埋浚協会 地整局等との意見交換会開始＝設計段階からのプレキャスト化を
- ・東京国際空港 人工地盤整備へ諸準備＝来年度に設計業務等予定
- ・国交省 民間資格登録受付中＝発注業務の質向上など
- ・山形県 酒田港外港地区洋上風力基地＝今後港湾計画変更手続き準備へ
- ・福井港 洋上風力発電基地港湾＝中央ふ頭水深10m岸壁利用
- ・新潟港 東港南ふ頭が基地港候補＝今後港湾計画変更手続きへ
- ・東北地整、埋浚が合同 官民で工事安全教育実習＝若手技術者の安全対応力強化
- ・横浜港 新本牧第Ⅱ期1工区＝中仕切堤等設計業務の手続き
- ・横浜港 本牧BC2の16m耐震岸壁＝基本設計業務手続き
- ・敦賀港 鞠山南地区国際物流T＝岸壁水深14m延伸工事

- ・ 苫小牧港 C N P 民間から技術提案募集＝将来像の実現方策に反映
- ・ 福山港 箕島水深 12m 岸壁整備＝来年度に S C P 工事など
- ・ 西之表港 洲之崎地区 7.5m 岸壁＝岸壁、港湾施設実施設計
- ・ 川内港唐浜地区国際物流 T 整備＝ケーソン製作工事手続き
- ・ 高松港 朝日地区水深 7.5m 岸壁＝船尾部本体工築造工事
- ・ 広島港 出島コンテナ B 地盤改良＝その 2 工事の手続き開始
- ・ 清水港 富士見地区岸壁改良＝構造物撤去等手続きへ
- ・ 中部国際空港 P I 中間とりまとめを公表＝約 9 割が滑走路増設に肯定的
- ・ 工事入札結果（令和 4 年 8 月契約分）
- ・ 経産省 日本版セントラル方式確立へ＝ J O G M E C が洋上風力調査
- ・ 経産省 浮体式洋上風力の実証へ＝ G I 基金、来年 9 月から事業者公募
- ・ 戸田建設ら 五島市沖の浮体式洋上風力＝海上で組立工事スタート
- ・ 清水建設 世界最大級の自航式 S E P 船＝「BLUE WIND」が完成
- ・ 清水港湾事務所 自治体と海からの支援訓練＝ドローンで緊急物資輸送実験も
- ・ 東京電力 R P 男鹿・潟上・秋田市沖＝洋上風力アセス配慮書
- ・ 日本郵船ら 秋田県に洋上風発訓練センター＝メンテナンスなど人材育成
- ・ 東北大学・T D K 再エネ共創研究所を設置＝洋上風力発電機の研究開発等
- ・ 沿岸センター・電防工業会 洋上風力支持構造物の防食工法＝テクニカルレポートまとめ
- ・ DRONE FUND 海と陸と空を結ぶ海上通信＝フューチャーネクストに出資

■ 令和 4 年 10 月 10 日号（第 1805 号）

- ・ 洋上風力 占用公募運用指針改訂へ＝パブコメ結果まとめ最終調整
- ・ 埋浚協会 各局との意見交換会開始へ＝週休二日、担い手の確保等
- ・ 経産省・国交省 3 海域を促進区域指定＝有望区域・準備区域も整理
- ・ 港湾局 サイバーポートに新機能＝ E D I F A C T と連携
- ・ 国交省 インフラ長寿命化計画＝ 3 年度末の取組状況まとめ
- ・ 国交省直轄工事 施工体制全国一斉調査＝10 月～12 月実施
- ・ 港湾局 みなと S D G s ＝第 2 回登録事業者募集
- ・ 港湾統計速報（令和 4 年 7 月、主要 6 港）＝前年同月 6.8% 増
- ・ 港湾局人事（10 月 1 日）
- ・ 久慈港 諏訪下地区が基地港湾候補＝水深 12m 延長 300m 岸壁整備
- ・ 青森港 油川地区岸壁基礎資料作成＝岸壁構造や地耐力強化
- ・ 留萌港 洋上風力基地立地に期待＝水深 14m 岸壁、ふ頭整備など
- ・ 苫小牧港 C N P 形成計画を整理＝ 5 つの将来像を設定へ
- ・ 横浜港 港湾施設整備検討業務＝ C D 間水深 7.5m 岸壁
- ・ 横浜技調 第 12 回技術交流会開催＝民間が 7 テーマの技術を説明

- ・東京都港湾局 オンライン現場見学会＝神津島港防波堤のケーソン製作
- ・横浜港 港湾統計速報（令和4年上半期）＝内貿がコロナ禍前上回る
- ・細島港 水深9m ROROふ頭整備＝埋立承認が整い次第現地着工へ
- ・伊万里港 洋上風力基地機能を検討＝浦ノ崎地区の土砂処分場用地
- ・志布志港 新若浜バルクバース促進＝防波堤は延伸に向け準備
- ・大分港 大在西地区ROROバース＝6年度完成へ整備を促進
- ・岩国港臨港道路 3号橋の上部架設工促進＝4号橋は今後P2橋脚へ
- ・堺泉北港 汐見沖12m国際物流T＝岸壁築造の続き工事を公告へ
- ・衣浦港外港地区 臨港道路の予備設計＝橋梁下部工耐震検討業務
- ・関西3空港 第12回懇談会取りまとめ＝神戸空港の国際化など
- ・博多港 橋梁改良設計業務＝臨港道路アイランドB
- ・埋浚協会 本部長安全パトロール実施＝東京国際空港多摩川護岸改良工事
- ・埋浚協会 令和4年度港湾技術報告会＝CNに向けた取組とICT施工
- ・東洋建設・日立造船 マルチバケット実海域実験＝26年度の商用化に向け
- ・2021年コンテナ取扱貨物量（速報値）＝2246万TEU、コロナ禍から回復傾向
- ・東京湾再生F 第10回通常総会を開催＝次の10年へ行動計画骨子
- ・洋上風力 秋田の2協議会開催＝三菱企業連合が工程発表
- ・コスモエコパワー 島牧沖洋上風力＝環境配慮書縦覧開始
- ・五洋建設人事（10月1日）

■令和4年10月3日号（第1804号）

- ・洋上風力 11港が基地港湾指定を希望＝港湾管理者への意向調査結果
- ・港湾・空港 リサイクル推進検討会＝来年4月ガイドライン改訂へ
- ・国土交通省 石井副大臣、豊田副大臣が抱負＝安全・安心の確保を重点化
- ・港湾局 命のみなとネットワーク＝形成に向け事例集作成
- ・港湾局 みなとSDGsパートナー＝第1回登録事業者決定
- ・日本港湾協会 港湾行政セミナー（11月30日）＝13日から募集開始
- ・港湾局人事（9月20日付）
- ・苫小牧港東港 周文ふ頭複合一貫輸送T着工＝水深9m延長270m岸壁整備
- ・苫小牧港西港 真古舞地区国際物流T＝本年度に中央北ふ頭整備完了
- ・横浜港 本牧地区D5T改良＝荷捌き施設電氣管路設計
- ・川崎港 臨港道路東扇島水江町線＝橋梁下部工耐震検討業務
- ・石狩湾新港 東地区国際物流T整備＝二重矢板で隅角部岸壁を先行
- ・能代港 基地港岸壁整備に向け＝泊地法線等実施設計業務
- ・七尾港 大田地区国際物流T整備＝航路水深13m浚渫工事
- ・新潟港 西港地区航路泊地浚渫＝フェリーT5万3千m³

- ・広島港 出島地区CT第2バース＝SCP地盤改良その2工事
- ・名古屋港 飛島ふ頭東国際CTが供用＝水深15m延長350mの耐震B
- ・名古屋港 新土砂処分場着工式典開催＝中部地域の更なる発展に期待
- ・八代港 大築島土砂処分場＝護岸築造、裏込工等計5工事
- ・鳥取港 千代地区第1防波堤（西）＝消波ブロック製作工事
- ・高知港海岸 海岸施設保全事業＝新技術検討業務の手続き
- ・博多港 岸壁改良設計業務を手続き＝香椎とICのコンテナバース
- ・港湾局 京都舞鶴うみとびら＝みなとオアシス登録
- ・SCOPE 第6回洋上風力セミナー＝さらなる導入促進に期待
- ・SCOPE 令和4年度現地視察会開催＝評議員ら、苫小牧港、釧路港を視察
- ・東亜建設工業 浮遊ケーソンの動揺低減＝実海域実験で効果を確認
- ・国交省港湾局ら 安全・安心なクルーズ＝ツーリズムEXPOで講演
- ・下関港 リフレッシュ瀬戸内＝御船手海岸で清掃活動
- ・會澤高圧コンクリート グリーンアンモニア製造艦＝実証機開発に着手
- ・アルバトロス・テクノロジー 垂直軸型・浮体式洋上風車＝海上実験へ1億円調達
- ・日本海にぎわい・交流海路NW＝10月6日、稚内市で総会・シンポジウム

■令和4年9月19日・26日合併号（第1803号）

- ・港湾局 重要港湾管理者等主幹課長会議開催＝必要予算確保し政策推進
- ・全国クルーズ活性化会議＝久元会長（神戸市長）が国に振興要望書
- ・航空局 埋没協会と初の意見交換＝より良い空港インフラ整備へ
- ・航空局 航空インフラ国際展開＝官民連携で案件獲得
- ・土木学会 令和4年度推奨土木遺産＝港湾関係施設4件認定
- ・千葉港 中央地区複合一貫輸送T＝水深9m耐震強化岸壁促進
- ・羽田空港 第4回技術検討委員会開催＝JR、京急のアクセス鉄道
- ・苫小牧港 LNGバンカリング拠点形成へ＝管理組合とJAPEXがトライアル
- ・小名浜港 第二沖防波堤の延伸工事＝築造2函、海上打継4函製作
- ・函館港 防波堤（西）の改良を促進＝弁天地区水深5m岸壁着手
- ・茨城港 常陸那珂港区外港地区＝東防波堤補修工事
- ・八戸港 航路泊地（埋没）付帯施設＝受入に向け施工方策検討
- ・室蘭港 水深11m岸壁改良事業＝崎守防波堤（北外）も実施中
- ・千葉県市長会 5年度県予算への要望＝洋上風力拡大へ港湾整備
- ・水島港 塩生埠頭の岸壁を延長整備＝国際バルクのファーストポート
- ・姫路港 国際物流Tに今年度着工＝臨港道路橋梁は設計作業中
- ・西之表港 洲之崎地区7.5m岸壁＝ケーソン4基の細部設計
- ・徳島県 徳島小松島港CNP＝第1回協議会を開催

- ・徳島飛行場 場周道路の法面補強工事＝R E S A基本設計も進む
- ・清水港 農産物・食品輸出促進＝官民連絡会議初会合
- ・工事入札結果（令和4年7月契約分）
- ・海ロマン21 内閣府に海洋温度差発電要望＝第4期海洋基本計画に位置づけを
- ・今治港 開港100周年記念式典開催＝海と港と共にさらなる発展へ
- ・五洋建設 水中歩行式捨石均し機建造＝I C T活用し自動化施工実現
- ・日鉄エンジ、清水建設 石狩湾新港洋上風力に着手＝ジャケット式基礎8MW×14基
- ・横浜市とJ F Eスチール 豊かな海づくり＝エコプロアワード国土交通大臣賞受賞
- ・特振港の港湾施設要望① 八幡浜港、青方港、水俣港、本部港
- ・東洋建設（10月1日）

■令和4年9月12日号（第1802号）

- ・港湾局 港湾工事のCO₂排出削減＝計画・設計、施工段階の排出量算定ガイドライン策定へ
- ・国交省 ドローン利活用技術検討会＝評価・分析、性能規定化等検討
- ・航空局 航空機運航・空港の脱炭素化＝合同会議で基本計画案示す
- ・東京都 東京港第9次改訂港湾計画＝第1回調査検討委員会開催
- ・港湾局 ガントリー熟練技能者育成＝暗黙知継承により手引き策定
- ・スマートエネルギーWeek 秋＝洋上風力関連技術に新しい波
- ・J A P A Nコンストラクション国際賞＝「質の高いインフラ」募集
- ・S C O P E 洋上風力セミナー＝YouTubeで配信（9月22日）
- ・港湾統計速報＝主要6港、4年6月分
- ・横浜港 新本牧地区水深18m岸壁＝暫定防波堤等設計業務
- ・横浜港 新本牧地区護岸防波A＝護岸概成に向けW T O工事
- ・横浜市港湾局 新本牧ふ頭第1期地区＝W T Oで中仕切堤築造工
- ・千葉港海岸 直轄海岸保全施設整備＝船橋地区土質調査手続き
- ・北陸地整 広域連携輸送・新技術活用＝C N P 2ワーキングチームの合同会議開催
- ・ザ・シンポジウムみなと in 室蘭＝開港150周年、港からC N実現へ
- ・苫小牧港 第3回C N P検討会＝来年3月に形成計画策定
- ・秋田港 向浜地区岸壁維持補修＝2号、3号岸壁で手続き
- ・輪島港 第6防波堤の築造＝消波ブロック製作工
- ・横浜市 山下ふ頭再開発＝事業提案を公表
- ・神戸港 第6工区基礎捨石の手続き＝第4工区では本土工を予定
- ・長崎港 洋上風力基地港視野に＝ふ頭整備の可能性を検討
- ・舞鶴港 国際物流T整備事業起工式＝和田地区第2B、地域発展に大きな期待
- ・伊万里港 臨港道路七ツ島線が開通＝物流確保・渋滞緩和、供用式典を開催

- ・宇部港 沖の山地区水深 10m岸壁＝延命化に向け実施設計等
- ・熊本港 夢咲島地区防波堤（南）＝堤体 3 函最終製作工事
- ・荻田港 本港地区航路水深 13m＝浚渫工事、測量業務等
- ・中部空港滑走路増設＝国土交通大臣が環境配慮書に意見書
- ・経産省 エネ会計に 8273 億円＝令和 5 年度概算要求、エネルギー安全保障再構築等
- ・経産省概算要求 洋上風力案件を加速化＝日本版セントラル、調査費 45 億円要望
- ・港コン協 インターンシップ講演会＝SCOPE 大野専務が講演
- ・中国地整 境港利用者懇談会開催＝昭和南地区の岸壁延長等
- ・洋上風力 山形県遊佐町沖協議会＝第 2 回開催、地域・漁業振興策など
- ・三井物産ら いすみ市沖洋上風力＝計画段階環境配慮書
- ・INFLEX いすみ沖洋上風力＝計画段階環境配慮書
- ・三菱商事洋上風力 八峰町・能代市沖＝方法書縦覧中
- ・水産庁 令和 5 年度概算要求＝漁港インフラのグリーン化など
- ・水産庁 漁港漁場整備事業＝「技術開発の方向」改訂
- ・特振港の港湾施策要望（中）＝沼津港、常滑港、新宮港、河下港

■令和 4 年 9 月 5 日号（第 1801 号）

- ・自民党港湾議連 5 年度港湾関係予算で議論＝予算確保し、施策に反映へ
- ・航空局 5 年度概算要求 4073 億円＝羽田空港に 546 億円投入（13%増）
- ・港湾局 新規に次世代CT構築等＝税制改正は延長 3 件要求中
- ・国交省 インフラ分野のDX推進＝アクションプラン「ネクスト・ステージ」へ
- ・国総研 5 年度概算要求新規＝空港コンクリ構造物の標準規格化
- ・海事局 令和 5 年度概算要求＝内航CNの環境整備等
- ・能代港 洋上風力基地港湾整備進む＝来年度に碎石投入や泊地浚渫
- ・石巻港区 雲雀野地区防波堤（南）＝SCPによる地盤改良工事
- ・両津港南ふ頭再編整備事業＝岸壁地盤改良後の舗装工
- ・工事入札結果（令和 4 年 4 月～6 月契約分）
- ・北九州港 響灘東の風力基地機能拡充＝港湾施設の整備計画検討へ
- ・福岡空港 滑走路増設事業が進捗＝来年度に最終工事を発注
- ・徳山下松港 下松地区水深 19m岸壁＝C工区の上部工手続きへ
- ・清水港 新興津水深 15m国際物流T＝HBケーソンの細部設計等
- ・大阪港 第 2 回CONPAS＝夢洲CT試験運用を公開
- ・高松港 朝日地区フェリーB整備＝埋立承認図書申請手続き
- ・高知港海岸 湾口地区護岸、津波防波堤＝構造物ほか工事 2 件
- ・清水港 官民連携農産物輸出を促進＝コンテナ蔵置後の鮮度確認
- ・清水港 浚渫土砂の有効利用＝折戸地区の環境改善調査

・ J F E スチールら 地盤改良新工法の実証試験公開＝カルシア改質土バッチ式現位置混合工法

- ・ 洋上風力 3 海域の促進区域指定へ＝西海、村上・胎内、男鹿・潟上・秋田市沖
- ・ 五洋建設 洋上風力建設の船舶管理等＝ケイライン・ウインド・サービスと協業
- ・ あおみ建設 ケーソン製作用台船を新造＝無線遠隔操作で省力化実現
- ・ 東亜建設工業 鋼製建具で B I M 活用＝国のパートナー事業者へ採択
- ・ 若築建設 海洋温度差発電・潮流発電＝鹿児島大と共同研究
- ・ 横浜港 C N P 臨海部事業所協議会設立＝脱炭素化、次世代エネルギー活用
- ・ 国交省 海の次世代モビリティ＝2 実証実験を追加選定
- ・ 特振港の港湾施策要望①＝岩内港、大湊港、館山港、福井港

■ 令和 4 年 8 月 29 日号 (第 1800 号)

- ・ 5 年度概算要求 港湾関係 3122 億円(19%増)＝G X、D X で生産性、国際競争力強化
- ・ 国交省 藤井事務次官が政策語る＝港湾のポテンシャルに期待
- ・ 羽田空港 鉄道アクセス線の施工準備＝京急引上線は仮切り回し工事
- ・ 「登録確認機関」更新通知書 沿岸センター、寒地センター＝国土交通省が伝達式
- ・ 沿岸センター 海洋・港湾構造物維持管理士＝4 年度資格認定試験受付開始
- ・ 【特集】 関東地整管内の主要港湾・空港事業＝大規模プロジェクトを展開中
- ・ 羽田空港 旅客利便性確保へ整備推進＝人工地盤で空港機能等拡充
- ・ 東京港 Y 3 国際 C T の整備着手＝水深 16m 延長 400m 耐震
- ・ 横浜港 新本牧国際 C T 整備事業＝水深 18m 岸壁 2 バース整備
- ・ 鹿島港 洋上風力基地港整備進む＝スラリー攪拌で地盤改良へ
- ・ 千葉港海岸直轄保全施設＝今年度から改良工事開始
- ・ 千葉港 中央地区複合一貫輸送 T＝水深 9 m 耐震強化岸壁に改良
- ・ 横須賀港 今秋に港湾計画を改訂＝新港地区の物流機能強化
- ・ 大阪港 新島施設整備が最終段階＝ポンプ浚渫に向け事前検討
- ・ 衣浦港 外港地区国際物流ターミナル＝水深 12m 岸壁、来年度要求準備
- ・ 三河港 神野ふ頭 4 号で予防保全＝県では次期港湾改訂へ作業
- ・ 和歌山下津港海岸 藤白護岸第 3 工区詳細設計＝民間エネルギー基地の前面部
- ・ 神戸港 P C 18 荷さばき地拡張部＝耐震改良後の舗装工
- ・ 呉港 阿賀マリノポリス地区＝水深 7.5m 岸壁改良予備設計
- ・ 唐津港 妙見地区岸壁改良工事＝第 1 バース予防保全第 2 弾
- ・ 名古屋港 中空沖新土砂処分場＝護岸本体ブロック製作工事
- ・ 「カルシア改質土」の新たな活用＝J F E スチールら「バッチ式原位置混合工法」
- ・ 東洋建設ら T L P 浮体式洋上風力実証＝石狩湾沖で海底地盤調査
- ・ 白海 大学生向け現場見学会実施＝関門航路の浚渫工事を学ぶ

- ・由利本荘市沖 洋上風力で地域活性化＝市と事業者が協定締結
- ・MOP A 室蘭地域の洋上風力推進＝市に要望書を提出
- ・環境省 いすみ市沖洋上風力＝計画段階環境配慮書に意見
- ・中部国際空港 滑走路増設P Iレポート＝意見募集と説明会開催
- ・J I C A シハヌークビル新港T＝拡張工事（第1期）円借款契約に調印
- ・N E D O 洋上WFの風車ウエイク＝影響調査、検討事業を公募
- ・日米間海上コンテナ＝デカルト・データマイン、往航6月・復航5月実績

■令和4年8月22日号（第1799号）

- ・堀田港湾局長 「みなと」から社会課題解決＝港湾政策展望語る「機能行政への転換へ」
- ・特振港 通常総会・意見交換会開催＝産業振興等取組へ連携
- ・斉藤国交相が留任＝第2次岸田改造内閣
- ・港湾局人事（8月12日付）
- ・横浜港 新本牧地区18m耐震岸壁＝W T Oで地盤改良工事
- ・横浜港 新本牧地区護岸設計業務＝護岸（東）I細部設計ほか
- ・船川港 洋上風力基地補完機能を確保＝港湾改訂計画に向け議論開始
- ・室蘭市 港湾都市協議会総会開催＝脱炭素に向け港湾整備推進
- ・仙台塩釜港 向洋地区ふ頭再編改良事業＝取付部細部設計の手続き
- ・新潟港 東港地区南ふ頭利用＝基礎地盤の土性把握調査
- ・横浜技調 第12回技術交流会＝発表テーマを募集中
- ・名古屋港 東西方向の交通施設検討＝ふ頭間を結ぶアクセス道路
- ・鹿児島港 臨港道路鴨池中央港区線＝橋梁上部工の実設計開始
- ・西之表港 複合一貫輸送T整備事業＝洲之崎地区岸壁細部設計
- ・姫路港 広畑地区国際物流T事業＝水深14m岸壁築造工事手続き
- ・八尾空港 B滑走路等改修業務設計＝岸壁水深12m細部設計等
- ・徳島小松島港 沖洲外地区、津田地区＝予防事業で防波堤等改良
- ・長崎空港 14側進入灯橋梁設置工事＝老朽化に伴い付け替え
- ・徳島小松島港 係留施設基本設計手続き＝「みずき代替船」で新設
- ・WF協会 みなとまちづくりマイスター＝港湾局長賞、認定証授与式
- ・四日市港管組ら 四日市港C N P協議会＝今年度末に形成計画策定へ
- ・東北地整 みなとオアシス気仙沼＝登録証授与式を開催
- ・日建連2022土木賞 東京湾臨港道南北線沈埋函＝五洋・東洋・新日鉄住金エンジ
- ・鹿嶋市 洋上風力推進ビジョン＝原案作成、年内に策定へ
- ・日本郵船 東大に海事D E講座設置＝技術開発と人材育成
- ・内閣府 総合海洋政策参与会議＝新体制で基本計画案検討
- ・大阪港 夢洲C TでC O N P A S＝8/22から第2回試験運用

- ・港湾局 国際クルーズ受入機能高度化＝第2回公募結果発表
- ・港湾局・海事局 クルーズの安全安心＝第2回公募結果発表
- ・訪日観光促進事業＝神戸WFを採択

■令和4年8月8日・15日合併号（第1798号）

【夏季特集】遠藤技術参事官「港湾を巡る最近の諸情勢と重点施策」

- ・石狩湾新港 東地区に基地港整備を検討＝複数の洋上風力需要に対応
- ・洋上風力 男鹿市・潟上市・秋田市沖＝協議会案とりまとめ
- ・国土技術開発賞 五洋建設が優秀賞受賞＝人工知能を用いた栈橋の残存耐力評価技術
- ・泉田政務官が横浜港・川崎港視察
- ・国交省 ICT投入協議会開催＝中小企業への普及策など
- ・東京港新海面 容量拡大へ浚渫土を脱水処理＝基盤材等として再利用
- ・八戸セミナー2022 都内で開催＝港湾作業都市の展望解説
- ・横浜市・川崎市 水素活用で連携協定締結＝供給体制構築と需要拡大
- ・関東地整 東京港でCOMPAS＝大井で8～9月実施
- ・御前崎港 港の利用高度化を検討＝物流機能やCNPなど
- ・石垣港 新港地区クルーズターミナル＝防波堤延伸や土砂処分場整備
- ・平良港 漲水地区複合一貫輸送T＝防波堤（西）延伸や航路泊地
- ・兵庫県 播磨臨海地域CNP協議会＝水素サプライ拠点等
- ・高知港海岸 湾口地区護岸改良＝種崎航路護岸施工検討へ
- ・高知港 桂浜防波堤粘り強い化＝施工検討業務の手続き
- ・博多港 老朽化対策予備設計＝香椎パークポート岸壁と臨港道路
- ・神戸港 航路付帯施設整備＝WTOで西側護岸締切り
- ・愛知県 5年度国施策への要請＝飛島ふ頭増深など
- ・島根県 浜田港機能強化支援要望＝新北防波堤、臨港道路等
- ・洋上風力連絡協議会を設立＝地域振興へ6市2町が連携
- ・設計士会 10周年記念シンポ開催＝政策提言の社会実装へ議論
- ・港湾保安機構 第19回通常総会開催＝保安対策普及発展に貢献
- ・国交省 「海の次世代モビリティ」＝実証実験5件を選定
- ・新潟港海岸 砂浜を海岸保全施設指定＝住民の安全、安心に寄与
- ・石狩湾新港洋上風力＝シーメンスガメサ、風車14基をGPIから受注
- ・住友商事 新潟県北部沖洋上風力＝環境配慮書の縦覧開始
- ・北開局 i-C o n奨励賞＝小樽港10m岸壁改良など
- ・北開局 優良工事等表彰

■令和4年8月1日号（第1797号）

- ・港湾局 港湾計画業務改善検討会＝財政面や業務の簡素化要望
- ・港湾局 労働者不足アクションプラン策定＝協業促進や取引環境適正化
- ・総合海洋政策本部参与会議 岸田首相に意見書手交＝洋上風力、CNP促進など
- ・清水港 官民連携で農産物輸出促進＝ドックシェルターを初利用
- ・国交省 5月のコンテナ取扱速報＝前年同月2.3%減（主要6港）
- ・日建連 海洋工事標語入選作発表＝安全啓発ポスターに活用
- ・青森港 油川地区の洋上風力基地調査＝水深12m岸壁の構造検討など
- ・鹿島港 外港地区南防波堤の延伸＝洋上風力基地港対応で検討へ
- ・東京港 10号地その2フェリーB＝岸壁背後の地盤改良工
- ・秋田港 外港地区の第二防波堤＝ケーソン細部設計と測量
- ・登別漁港 新港区の航路・泊地浚渫＝室蘭管内地区で初の発注
- ・根室港 根室地区の北船揚場改良＝延長9mの袖護岸も対象に
- ・堺泉北港 汐見沖水深12m国際物流T＝早期運用へ岸壁整備を促進
- ・那覇港 4年度下期工事の概要＝臨港道路若狭港町線など
- ・大阪港 南港東地区水深13m岸壁＝令和6年事業再開に向け準備
- ・和歌山下津港海岸 海南地区浚渫等工事＝鳥居水門、藤白水門対応
- ・名古屋港 飛島東、金城ふ頭が概成＝来年度から暫定利用可能
- ・名古屋港 浚渫土人工石の利活用＝海洋環境への効果検証
- ・浜田港 福井地区新北防波堤＝東堤の基礎・被覆工等
- ・坂出港 総社地区海面土砂処分場＝港湾計画に先立ち検討業務
- ・高知港海岸 湾口地区津波防波堤＝種崎側で実施設計手続き
- ・ジオマリンS 洋上風力分野の活動本格化＝風車基礎設計等サポート
- ・関東地整 事業評価監視委員会開催＝川崎港臨港道路事業継続
- ・敦賀港 CNP協議会を立ち上げ＝現状分析と民間の取組等
- ・名港管組ら CNP形成協議会を開催＝情報共有プラットフォーム設置
- ・中部国際空港 第2回PI評価委員会開催＝9月1日からPI実施へ
- ・日本風力エネ 村上市胎内市沖洋上風力＝環境配慮書の縦覧を開始
- ・地方整備局の優良工事・業務、優秀技術者等表彰
- ・特定港湾施設整備事業＝港別事業概要③

■令和4年7月25日号（第1796号）

- ・名古屋港 新土砂処分場の護岸進む＝早期利用へ効率的施工法等
- ・港湾局 国際コンテナ戦略港湾＝第4回WG議事概要、海上物流最新状況等
- ・国交省 うみ・そら技術研究所評価＝第1期長期目標を総括
- ・国交省 国土形成計画中間まとめ＝重点取組に洋上風力など
- ・国交省 省内横断で津波防災地域づくり＝減災対応の効果的事例紹介

- ・大久保喜市氏「偲ぶ会」＝故人の思い出の追悼集編纂
- ・川崎港 臨港道路東扇島水江町線＝主塔据付へ航行安全検討
- ・東京都 小笠原航空路協議会＝父島への滑走路誘致で議論
- ・室蘭港 清水建設のSEPP船母港に＝洋上風力建設工事、両者が利用協定締結
- ・伏木富山港 国際物流ターミナルを強化＝施設整備計画検討業務実施
- ・敦賀港 自動係留設備を実用化へ＝来年度にB岸壁に移設し運用
- ・苫小牧港 東港区周文ふ頭整備促進＝国への5年度予算要望
- ・徳山下松港 最終ジャケットの製作へ＝ドルフィン細部設計手続き
- ・和歌山県 和歌山下津港長期構想策定＝来年度に港湾計画改訂へ
- ・那覇空港 今年度の下期主要事業＝滑走路改良やエプロン用地等
- ・石垣市 石垣港の長期構想づくり＝物流・生産拠点、安全・安心
- ・福岡市 博多港CNP形成協議会＝第1回で今後方策議論
- ・苅田港 本港地区水深10m岸壁＝延長370m改良実施設計
- ・大分県 港湾整備で政府支援要望＝大分港、別府港、臼杵港
- ・東亜建設工業 シンガポールの港湾工事受注＝トゥアス地区3つのコンテナバース
- ・IAPH日本セミナー開催＝総会報告と最新港湾情報
- ・CPG工法研究会 2022年度定時総会＝設立20周年特別講演会
- ・東急不動産 青森県沖南側洋上風力＝海外企業と合弁会社設立
- ・海の日イベント「サンポート高松2022」＝高松港・空事務所
- ・海の日 海事関係功労者大臣表彰＝港湾関係30名受賞
- ・「海の日」海事功労者＝地方整備局長表彰
- ・特定港湾施設整備事業＝港別事業概要②

■令和4年7月18日号（第1795号）

- ・関東地整 シールド区間にECI方式＝東京国際空港アクセス鉄道
- ・中部地整 稲田局長が就任会見＝港と道路の接続連携強化
- ・北海道局計画部会 新北海道開発計画検討＝港湾整備、洋上風力促進
- ・港湾局 みなとオアシス富山＝全国155箇所目を登録
- ・関東地整 海の日海事関係功労者＝大臣表彰7名1団体、局長表彰13名2団体
- ・洋上風力 市町村協議会が設立＝促進区域6市2町、28日設立総会開催
- ・関東地整 CONPAS試験運用＝横浜港本牧ふ頭D1
- ・両津港 南埠頭の再編整備事業＝岸壁構造変更と施工法調査
- ・秋田港 向浜地区岸壁維持補修工＝飯島地区基地港湾整備も
- ・川崎港 浮島2期地区の埋立護岸＝東扇島の小型船溜防波堤
- ・仙台塩釜港 雲雀野地区の南防波堤＝海上地盤改良と水準測量
- ・仙台塩釜港 向洋地区の国際海上CT＝整備計画検討業務を公告

- ・仙台塩釜港 雲雀野地区航路・泊地＝埋没実態検討業務を公告
- ・八戸港 ポーアイⅢ期地区整備＝護岸等の基本設計を発注
- ・能代港で風車据付を開始＝秋田洋上風力発電
- ・茨城港 常陸那珂港区の東防波堤＝ケーソン海上打継と補修等
- ・新潟市 東港区の西防波堤整備等＝5年度国予算への要望
- ・福井県 5年度に敦賀港支援要望＝鞠山南で岸壁延伸事業化
- ・大阪港 北港南地区荷さばき地＝万博期間中の暫定供用、C12 拡張部整備工事
- ・長崎空港 R E S A用地造成工事＝W T Oで初弾工事手続き
- ・細島港 外港地区防波堤南沖延伸＝ケーソン製作最終工事
- ・徳山下松港 新南陽地区14m岸壁延伸＝現地着工に向け設計業務
- ・名古屋港 飛島ふ頭地区東航路泊地＝浚渫土排送工事を手続き
- ・下田港 防波堤（西）開口部締切＝ケーソン2函の据付工事
- ・神戸港 航路付帯施設築造工事他＝波浪対策工事等4件手続き
- ・広島県 広島港の物流基盤支援等＝5年度政府予算へ提案
- ・香川県 高松港T整備で予算確保＝5年度政府予算へ提案
- ・徳島県 赤石地区での岸壁延伸等＝5年度政府予算へ提言
- ・埋浚協会ら 港湾工事安全衛生研修会＝関東地整管内の4団体合同
- ・中部地整ら 第3回清水港CNP協議会＝本年度末形成計画策定へ
- ・宮城県ら 仙台塩釜港CNP協議会＝水素など先進企業の参加募集
- ・韓国K I O S T安顧問＝港湾関係者を訪問
- ・室蘭開建 苫小牧港複合一貫輸送T＝3年度全建賞を受賞
- ・留萌港湾事務所 増毛港屋根付き岸壁＝3年度全建賞を受賞
- ・I N F L U X・長崎大学 次世代方R O Vを共同研究＝藻場再生の海底可視化
- ・山形県みなとの写真展＝酒田海洋センターで開催
- ・特定港湾施設整備事業＝港別事業概要①

■令和4年7月11日号（第1794号）

- ・港湾分科会開催 令和4年度特定港湾施設基本計画＝ポート2030フォローアップ案
- ・港湾局 S D G s登録制度創設＝7月11日から募集を開始
- ・港湾談話室 春の叙勲受章者を祝福＝総会と講和会開催
- ・航空局 航空脱炭素化を推進＝12月に基本方針を策定
- ・沿岸センター 支部移転及び名称変更＝8月1日付けで変更
- ・九州地整 「西之表港湾事務所」＝7月1日付で設置
- ・みなとオアシス薩摩川内 インバウンド受入高度化＝観光庁補助対象事業に
- ・苫小牧港 浜厚真地区ターミナル整備＝新規岸壁整備の初弾工事
- ・厚岸漁港 3m岸壁補修で上部工等＝門静地区浚渫工と築堤造成

- ・室蘭港 第1回CNP協議会開催＝洋上風力、水素で地域活性化
- ・横浜港 6年度港湾計画改訂へ＝臨港幹線道路で直轄要望
- ・伏木富山港 新湊地区での土砂処分場＝中野水面整理場の一部利用
- ・羅臼漁港 老朽化対策で補修・改良＝船揚場、野積場、道路等
- ・山形県 酒田港の基地港湾指定＝整備促進も含め国に要望
- ・北九州港響灘東 洋上風力基地港湾の整備＝東側隣接部に水深10m岸壁、施工検討業務手続きへ
- ・福山港 箕島地区水深12mバース＝築造工事その2の手続き
- ・四国地整 水際・防災連絡会議＝四国管内4県合同実施
- ・九州地整 管内合同水際・防災会議＝重要港湾以上28港参加
- ・下関港 新港地区クルーズ岸壁＝供用開始へ最終局面
- ・下関技調 「海翔丸」等次世代船＝プロポで技術検討業務手続き
- ・関門航路 南東水道地区14m航路＝潜水探査工事の手続き
- ・指宿港海岸 湯の浜地区護岸改良工事＝150mの改良進捗
- ・岡山県 水島港等整備への支援＝令和5年度の国への提案
- ・高知県 高知港防波堤の整備支援＝津波対策等でも国へ要望
- ・沿岸センター 港湾関連民間技術確認審査＝令和3年度下期評価、8件に評価証交付
- ・新潟港 CNP形成協議会を発足＝会合で形成計画案を検討
- ・境港外港地区沖防波堤完成＝54年を経て最終函据付
- ・第1回神戸港CNP協議会＝年度内の形成計画策定を目指す
- ・釧路開建 厚岸漁港衛生管理施設＝令和3年度全建賞を受賞
- ・港湾局 特定港湾施設整備事業＝4年度基本計画概要
- ・国交省 官民連携基盤整備支援＝舞鶴港前島ふ頭を採択
- ・中部国際空港 滑走路増設事業計画＝環境配慮書の縦覧開始
- ・広島港・福山港 集貨促進へ22年度補助＝制度の活用企業を募集中
- ・伊勢湾の水質環境＝一斉調査参加者募集
- ・五洋建設人事（7月1日）

■令和4年7月4日号（第1793号）

- ・国交省人事 堀田港湾局長、稲田中部局長＝杉中九州副局長、安部東北副局長
- ・港湾局・エネ庁 洋上風力選定ルール最終案＝複数同時公募時の落札制限
- ・港湾局 港湾空港工事の持続可能性確保＝作業船のあり方で基本方針議論
- ・港湾局 令和4年版港湾投資効果事例集＝港への興味を喚起
- ・七尾港 大田地区航路・泊地浚渫＝ふ頭用地、土砂処分場も
- ・久慈港 湾口防波堤の整備進む＝消波ブ、被覆ブの製作等
- ・東京都 新海面処分場Dブロック＝深掘工と遮水工を施工

- ・川崎港 浮島 2 期地区護岸対策工＝東扇島は堀込部の護岸築造
- ・利島港 北防波堤築造工事＝海岸事業で離岸堤築造も
- ・関東地整 水際・防災対策連絡会議＝態勢強化と対応など検討
- ・室蘭市 室蘭港の洋上風力拠点化＝老朽化対策も国支援要請
- ・茨城県 茨城港、鹿島港へ支援等＝令和 5 年度予算へ要望
- ・八代港 加賀島地区岸壁、大築島護岸＝実施設計、施工検討業務など
- ・熊本港 夢咲島地区防波堤南築造＝ケーソン 3 函据付工事
- ・徳島小松島港 本港地区 9 m 岸改良工事＝更新完了に向け上部工等
- ・中国地整 若手育成、資機材高騰対応＝港湾建設者と意見交換
- ・高松技調 高知港海岸桂浜工区護岸＝プロポで断面検討業務
- ・高知港海岸 桂浜（外縁）護岸など＝施工検討業務を手続き
- ・清水港 日の出地区泊地マイナス 12m＝整備完了に向け浚渫工
- ・近畿地整 水際・防災の合同計画＝出水期の防災体制強化等
- ・油谷港 唐崎地区防波堤整備事業＝捨石傾斜堤設計土質調査
- ・宮崎県 県内重要港湾の整備促進＝予算編成で支援を求める
- ・京都府 臨港道路の早期完成等＝令和 5 年度予算へ要望
- ・熊本市 令和 5 年度予算へ要望＝熊本港耐震岸壁の整備
- ・神戸市 国予算で神戸港支援要望＝高規格 C T 整備、A I 等
- ・港湾局 ターミナル・グリーン認証制度＝投資呼び込み国際競争力強化
- ・名古屋港 CNP 形成基本構想まとめ＝港湾地域の面的脱炭素化
- ・新潟県ら 村上・胎内市沖洋上風力＝協議会意見とりまとめ
- ・室蘭港 みなとオアシス室蘭＝S e a 級グルメ大会開催
- ・日建連海洋安全部会 2022 年度研修会開催＝海保庁の永井課長が講演
- ・海産研 海洋ロボティクスウェビナー＝日米の最新技術・事例を紹介
- ・NPO 近畿みなとの達人＝令和 4 年度通常総会開催
- ・酒田港ポートセールス協議会＝コンテナ貨物利用促進助成
- ・関東地整 本牧 B C で C O N P A S ＝試験運用実施中
- ・港湾局・みなと総研 東京湾海の環境再生賞＝応募受付開始
- ・富山県ら 伏木富山港視察会（7 月 26 日開催）